

臨床研究に関する情報公開について

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた「臨床研究に関する指針」に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報からは、お名前、住所など、直接同定できる個人情報削除します。また、研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

ご自身の診療データを研究に使用してほしいという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名	皮膚疾患に対するステロイド内服治療患者におけるデノスマブの骨粗鬆症抑制効果（後ろ向き研究）
研究責任者	糟谷 啓
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院
研究目的と意義	ステロイド内服下でのデノスマブの骨密度や骨代謝マーカーへの影響を明らかにする。これにより、ステロイド投与下での骨粗鬆症に有効な薬剤が明らかになる。
研究期間	西暦2015年3月（倫理委員会承認後）～2017年 2月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2006年4月から2015年2月に当院を受診しステロイド投与と後あるいは同時にデノスマブ投与を開始された患者さん。対照として、ステロイド投与のみを受けている患者さん。</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <p>(1)カルテデータ（骨密度や骨代謝マーカー、血清カルシウム値などのデータ）</p> <p>●研究方法</p> <p>デノスマブの使用の前後で、すでに測定済みの骨密度や骨代謝マーカー、血清カルシウム値などを集計する。年齢、性別、糖尿病の有無、腎機能などにつき骨密度や骨代謝マーカーなどの変化との関連性を統計解析する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：皮膚科 担当者：糟谷 啓 TEL：053-435-2303 FAX：053-435-2368 E-mail：dermatolhama@gmail.com